

豊後高田昭和の町周辺地区(第4期) 都市構造再編集中支援事業(大分県豊後高田市)

R4年度Ver.

◆事業概要: 誕生20周年を迎えた観光地“昭和の町”を核とする関係人口の更なる創出と地域活性を図るとともに、道路改良や交通ネットワーク整備による居住環境の向上を図ることで、市域全体における拠点化を推進するもの。

立地適正化計画公表時期: 令和3年6月

◆事業主体: 市、豊後高田市観光まちづくり(株) ◆面積: 416ha ◆交付期間: 令和4年度～令和8年度

◆全体事業費: 1,072.8百万円 ◆交付対象事業費: 1,072.8百万円(国費: 487.7百万円) ◆国費率: 45.5%



人口: 2.2万人(令和3年12月末時点)

■基幹事業(既存建築物活用事業)
 観光交流センター: 玉津地区 旧かどやストア
 R4年度事業内容: 調査委託

○関連事業
 事業主体: 豊後高田市
 老人福祉施設改築事業

□提案事業(地域創造支援事業)
 魅力ある商店街再構築支援事業
 R4年度事業内容: 設計委託、改修補助

□提案事業(地域創造支援事業)
 昭和ロマン蔵魅力向上事業
 R4年度事業内容: 調査検討

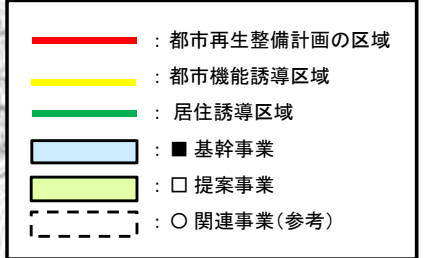
□提案事業(事業活用調査事業)
 事業効果分析に関する調査
 R8年度予定

□提案事業(まちづくり活動推進事業)
 地域交通対策事業
 R4年度事業内容: 実証実験

■基幹事業(道路)
 市道入津原中之島線道路改良事業
 R4年度事業内容: 家屋調査、用地取得、家屋補償

■基幹事業(道路)
 市道中学校向鍛冶屋線道路改良事業
 R4年度事業内容: 排水工、電柱移設、取壊工

■基幹事業(道路)
 市道来縄上山付線道路改良事業
 R4年度事業内容: 測量、用地取得、排水工



□: R4年度事業箇所

R4.1月時点

都市構造再編集中支援事業事前評価シート

計画の名称：豊後高田昭和の町周辺地区都市再生整備計画 事業主体名：豊後高田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	✓
2)上位計画等と整合性が確保されている。	✓
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	✓
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	✓
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	✓
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	✓
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	✓
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	✓
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	✓
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	✓
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	✓
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	✓
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	✓
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	✓
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	✓
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	✓